

平成30年度愛知県高等学校新人体育大会空手道競技
第40回東海高等学校空手道選手権大会予選会
第38回全国高等学校空手道選抜大会ブロック大会予選会

実 施 要 項

- 1 主 催 愛知県高等学校体育連盟
- 2 共 催 愛知県教育委員会
- 3 後 援 愛知県体育協会・愛知県空手道連盟
- 4 主 管 愛知県高等学校体育連盟空手道専門部
- 5 期日及び会場 平成30年10月20日(土)・21日(日)
ARCO清洲
愛知県清須市清洲2537番地 TEL052-409-8181
- 6 競技日程 20日(土)…………… 8:30 役員会議・審判会議(計量 ～9:30)
9:00 引率顧問・監督会議(受付)
9:30 開会式
女子・男子団体形
女子・男子個人形
女子個人組手 (各階級4人残し)
男子個人組手 (一部)
※組手選手計量は、女子と1日目出場者のみとする。
21日(日)…………… 8:30 役員会議・審判会議(計量 ～9:00)
9:05 開始式
男子個人組手 (～決勝・東海選手権出場決定戦)
女子個人組手 (～決勝・東海選手権出場決定戦)
女子・男子団体組手
16:30 表彰式・閉会式
※組手選手計量は、初日に計量を行っていない選手のみとする。
- 7 参加資格 (1)愛知県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
(2)学校長の出場認知証明のあるもの。生徒の参加希望があり、その保護者が大会要項全てに同意していること。
(3)全日制と定時制および通信制の混成チームは参加できない。
(4)顧問の引率のない学校の出場は認めない。
(5)全空連会員登録者であること。
(6)監督は学校長が認める学校の指導者とする。また全空連登録者であること。
- 8 競技規則 (公財)全空連の競技規定・審判規定に準じて行い、運用は高体連空手道専門部競技規定並びに申合せ事項による。
団体形 団体形は得点制とし、得意形でも第一・第二指定形でも良い。但し、形演武後にその形の分解を行うこと。
演武と分解を含め、時間は6分以内である。タタミ内の始めの礼から分解終了後の礼(礼は2度のみ)にて時間を計る。
再試合の場合は本戦と同一の形(分解は除く)を演武する。
個人形 個人形はフラッグ方式とする。
男女とも個人形競技はベスト8選出までを第一指定形、ベスト4選出の試合(東海大会出場権獲得)を第二指定形とし、準決勝以降はそれまで使用していない形および得意形を演武する。
個人組手 **※個人組手は、体重別にて男女とも三階級とする。**
男子は-61kg・-68kg・+68kg、女子は-53kg・-59kg・+59kgの三階級とする。
計量 ※男女個人組手に出場する全ての選手は、計量を時間内に受け、出場資格の確認を受けなければならない。
階級の計量値は、下表になる。なお、着衣分として、-0.5kgと計測器測定幅として±0.5kgを考慮し以下のように定める。
- | 階級 | 男子 | 女子 |
|-----|-----------------------|-----------------------|
| 軽量級 | - 61kg (62kg未満) | - 53kg (54kg未満) |
| 中量級 | - 68kg (61kg以上69kg未満) | - 59kg (53kg以上60kg未満) |
| 重量級 | + 68kg (68kg以上) | + 59kg (59kg以上) |
- 計量日時…上記競技日程(時間内であれば何度でも計量することができる)
実施場所…1階会議室
服装…男女ともに上衣はTシャツ、下衣はハーフスパッツとする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
棄権…上記時間帯で計量を受けなかったり、あらかじめ届け出た階級の体重区分に適していない(規定体重を超える・達していない)選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。(計量は、大会役員もしくは審判員が行う。)
減量等指導…試合に出場する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを十分考慮し、無理な減量等を行ってはならない。(公財)全国高体連空手道専門部ホームページ参照)

- 9 出場制限
- ①監督・出場する選手は、【全国高体連空手道部大会申し合わせ事項(別紙)】を熟知し厳守すること。
 - ②団体競技において、登録された選手の交替は自由である。但し、オーダー表提出後の変更は認めない。
 - ③個人種目に登録された選手の交替は認めない。
 - ④空手道衣の左胸に校名のない者は出場できない。県名については左上腕部に付ける。
 - ⑤選手の頭髮について男子はスポーツマンらしい頭髮にし、長くても「まゆげ」にかからず「耳・えりあし」が見えること。
オールバック・パーマ・リーゼント・ソリ・ヒゲ・染色・脱色を禁止する。
女子は「まゆげ」にかからないようにすること、脱色・染色を禁止、ヘアピン等の危険物の使用及びリボンの禁止。

※袖・ズボンの長さは、直立した状態で手首・くるぶしが見えていなければならない。

- ⑥男子組手試合については5点(ニューメンホーⅥ・Ⅶ、セーフティーカップ、全空連指定赤青拳サポーター、ボディープロテクター、インステップガード・シンガード)、女子組手については4点(セーフティーカップを除く)を必ず装着のこと。

※メンホーⅤは平成30年度より使用不可

- ⑦団体組手試合に出場する選手は、召集場で上記安全具を全員が装着していること。
- ⑧マウスピースの使用は任意とする。但し、色は白もしくは無色透明であること。
- ⑨眼鏡・ハードコンタクトレンズの使用は禁止する。ソフトコンタクトレンズは、個人の責任において使用は許可する。
- ⑩選手のテーピングは軽微であれば初戦から可能とする。但し事前に申し出をし、審判長の許可を得ること。
- ⑪個人所有の赤・青帯の使用を認めるが、帯を締めたとき15cm以上で太ももの3分の2より長くはならない。

10表 彰 団体組手優勝校に持ち回り優勝杯と賞品を授与し、団体組手・個人戦の上位4校・4名と、団体形上位3校に賞状を授与する。

11参加申込 如何なる理由でも、期日を遅れた申込書や不備(記入漏れ)は受け付けない。

(1)期日及び場所

平成30年9月29日(土)必着のこと。

〒470-1161 豊明市栄町新左山20 TEL 0562-97-3111

星城高等学校内 黄木信太郎 宛 携帯 090-5638-2131

*競技会分担金(出場費)・傷害保険代はすべて振り込みのこと。

| | |
|------|--------------------------|
| 振込先 | 三菱UFJ銀行 汁谷出張所 |
| 口座番号 | 普通 0076216 |
| 口座名 | 空手道専門部 代表 小澤直幸 |
| 入力名 | カラテドウセンモンブ ダイヒョウ コザワナオユキ |
| 代表 | 小澤 直幸 |

(2)様式

愛知県高等学校体育連盟で作成した用紙による。種目別に各用紙に記入して提出すること。

個人形出場者は予選で使用する形名を、団体形出場チームは決勝で使用する形名を必ず記入すること。

*用紙の不足分はコピーして作成する。同一用紙で団体、個人の2種目の申し込みはできない。

(3)競技会分担金(出場費)

一人700円

(4)種目(出場人数など)

- ①男子団体組手(1校1チーム・1チーム正5補3)
 - ②男子個人組手(1校6名以内とし、-61kg・-68kg・+68kgの3階級に事前にエントリーすること)
 - ③男子団体形(1校1チーム・1チーム正3補3)
 - ④男子個人形(1校4名以内)
 - ⑤女子団体組手(1校1チーム・1チーム正5補3)
 - ⑥女子個人組手(1校6名以内とし、-53kg・-59kg・+59kgの3階級に事前にエントリーすること)
 - ⑦女子団体形(1校1チーム・1チーム正3補3)
 - ⑧女子個人形(1校4名以内)
- 今年度の県総体個人組手上位8名・個人形上位4名入賞者は、上記出場数とは別枠で参加することができる。

12その他

- ①救急処置(この事について主催団体は、出場者とその保護者は、同意を得ていると判断している。)

大会出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者が応急の処置はするが、その後の責任は負わない。

※傷害保険 (一人500円 主催者側で取りまとめる)

保険取扱店 末広ライフパートナーズ株式会社 豊川市末広通2-61 TEL 0533-84-6204

担当:近藤 潤 (携帯 090-5615-0033)

大会中の事故、ケガに対する一定の対応として、傷害保険に加入を推奨しています。

また、事前に必ず各学校・個人においても、その他のスポーツ傷害保険に加入して下さい。

- ②大会の組合せ抽選会は平成30年10月3日(水)露橋スポーツセンターで行う。
今年度県総体における個人組手・個人形上位8名の入賞者は、今大会においてシード権を有する。
- ③団体組手上位3チーム、団体形上位2チーム、男子・女子個人組手各階級上位3名(*推薦者除く)
個人形上位4名は、11月17日・18日(静岡県 静岡県武道館)に開催される第40回東海高等学校空手道選手権大会兼第38回全国高等学校空手道選抜大会東海ブロック予選会への出場権が得られる。

この要項の内容について、顧問は選手本人及び保護者に通知し、了承・同意に基づき参加を申し込むこと。
会場内での写真・ビデオ撮影については、主催団体として許可をしておりません。

※別紙「競技運営に伴う事柄」「全国高体連空手道専門部申し合わせ事項」をご確認ください。

競技運営に伴う事柄

参加者に対する愛知県個人保護条例への対応について (全国高等学校体育連盟が開催する各種体育大会)

本県(全国高体連含む)が開催する各種体育大会へ参加する生徒の個人情報プログラムに掲載致します。また、大会の成績上位者や東海大会・全国大会への出場者の個人情報も報道機関へ情報提供するとともに、選手団名簿やホームページにも記載することを予定しています。

このため、各学校では、生徒の個人情報の公表について、本人及び保護者の同意を得ておいて下さい。同意が得られない生徒については、高体連から学校に送付されている「個人情報の公表に同意しない生徒名簿」を参加申込書とともに提出して下さい。提出がない場合、同意が得られているものとして取り扱わせて頂きます。

台風等緊急時における愛知県高等学校体育連盟関係行事の取扱いについて(一部抜粋)

- 1 台風等により暴風警報が発令された場合 【愛知県高等学校体育連盟】
名古屋地方気象台から県内全域又は一部地域に暴風警報(以下「警報」という)が発令された場合の愛知県高等学校体育連盟が主催する各種行事の取扱いは、下記のとおりとする。
- (1)各種体育大会(県大会)
- ア 午前7時までに警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。
イ 午前7時から午前9時までに警報が解除された場合は、解除後3時間が経過した時刻を目処に競技を開始する。
ウ 午前9時以降、県内全域又は一部地域に警報が継続されている場合は、競技を行わない。
エ 競技中に警報が発令された場合は、ただちに競技を中止する。
オ 競技の特性や会場の地理的条件等により、この申合わせによりがたい場合は、各専門部で取扱いを検討し、関係する各学校に周知する。
- 2 地震の発生が予想される場合の対応について
生徒等の安全確保のため、東海地震、東南海地震の判定会が召集された場合、又は警戒宣言が発令された場合には、その時点で当日予定していた行事はすべて中止する。
その場合、「地震災害に関する警戒解除宣言」が発せられた場合等、安全が確保されることが明確になるまで行事は実施しない。
- 3 「特別警報」が発表された場合の対応について
- ア 大会の前日及び大会開始時刻前に本県に特別警報が発表された場合は、すべての競技を中止する。
イ 大会開始前に特別警報が解除された場合においても、災害の状況及び気象・交通機関等、安全が確保されることが明確になるまで大会を実施しない。
ウ 競技中に特別警報が発表された場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象・交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の方策(会場留め置き、避難場所への誘導等)を迅速に行う。

帯について(参考)

全国大会では個人所有の赤・青帯のみであるが、高体連ラベル(グレー色)が必要。道場名・流派会派名等の刺繍・ラベルは不可、個人名・所属学校名や全日本空手道連盟の刺繍は可(すでに所有している帯に高体連ラベルのみ縫い付け可)
※刺繍の色は平成30年度からは金色か銀色の2色であること。
※今後赤青帯を購入する選手は、高体連ラベルのみとし、個人名・所属学校名を含め刺繍が無い帯が望ましい。
赤・青帯 指定業者は、東海堂・守礼堂・ヒロタ・尚武の4業社であり、全空連指定業社と同じである。